



4月4日は二十四節季の「清明」。万物が清々しく明るい美しい時期といわれています。正に春到来です。今年のGWは2日休むと大型の9連休になります。GWの需要の吸収を強化しましょう。

株式会社 K B S 創研

営業支援部 竹腰 幸司

## スマートフォン時代を先取りするスマートフォン対応ホームページ活用術

スマートフォンは急速に普及が進み、2011年度においては出荷台数で1,900万台を突破しました。この勢いは止まらず今年度は出荷台数でフィーチャーフォンを抜くとされています。(MM総研調べ) まちを歩いているとスマートフォンの操作に没頭する人が目立つようになり、書店でもその活用方法や便利なアプリケーションの紹介記事を掲載した本が目立つようになりました。

では、私たち観光業界においてはどのような変化が起こるのでしょうか。また、スマートフォンの普及にあわせ、何を準備しておく必要があるのでしょうか。今回のTogetherでは、昨今業界団体で講演依頼の多いスマートフォン活用についてご紹介いたします。

### スマートフォン普及は観光業界の救世主となるか？！

普及により何が変るか、どんな準備が必要か考えてみましょう。

#### ■急速に拡大するスマートフォン市場

(MM 総研「スマートフォンの市場規模と予測 (2011年) より引用」)



SP:スマートフォン, FP:フィーチャーフォン

データ出典: MM総研 スマートフォンの市場規模の推移と予測(2011年7月)

#### スマートフォン出荷台数予測

660万台⇒1,545万台⇒1,900万台へ

2011年10月のスマートフォン契約率は、東京圏78.5%、名古屋圏70.8%、大阪圏57.0%、その他63.3% (BCN調べ)

左のグラフをご覧ください。これはスマートフォンとフィーチャーフォン（ワンセグ、カメラ付携帯電話等多機能携帯電話）との出荷台数の推移を想定したものです。

このデータによると、本年2012年においては、出荷台数ベースでは2,367万台に達し、フィーチャーフォンのそれを追い越す想定となっています。また3年後の2015年は出荷台数の74%がスマートフォンで占め、スマートフォンの普及が一気に進むことを示唆しています。

## ■スマートフォンがもたらす変化

右のデータはジャンル別の閲覧時間をグラフ化したものです。これによるとスマートフォンにおいては、ソーシャルメディアや検索ポータルに割く時間が非常に多いことが分かります。Twitter や Facebook を活用したパーソナルな情報交流がより盛んとなるものと推察します。口コミ誘発効果やファン作り等様々な利用方法が考えられると思います。

## ■スマートフォン対応のホームページの重要性とは？

このスマートフォンの普及に対し私たちは何を準備しておく必要があるのでしょうか。まずは、スマートフォン対応のホームページを用意することが不可欠であることを理解する必要があります。

スマートフォンから皆様の企業のホームページを見てみましょう。以下のような問題点がお分かりいただけると思います。

### <スマートフォン対応のホームページがない場合の問題点>

#### 1. 画像サイズが小さいため、従来のホームページでは見えない

従来の PC 向けに作られたホームページは全体像を圧縮して見せる仕様となっているため、何が書いてあるか、どんな画像なのかははっきりと認識できません。

#### 2. フラッシュが見られない

現行の iPhone や iPad 等のアップル社製品については、Adobe 社のフラッシュ技術に対応していません。旅館、ホテル等の宿泊サイトの約 80%はフラッシュを採用していますが、これらを表示することができません。

#### 3. タッチ操作に向いていないため、使いにくい

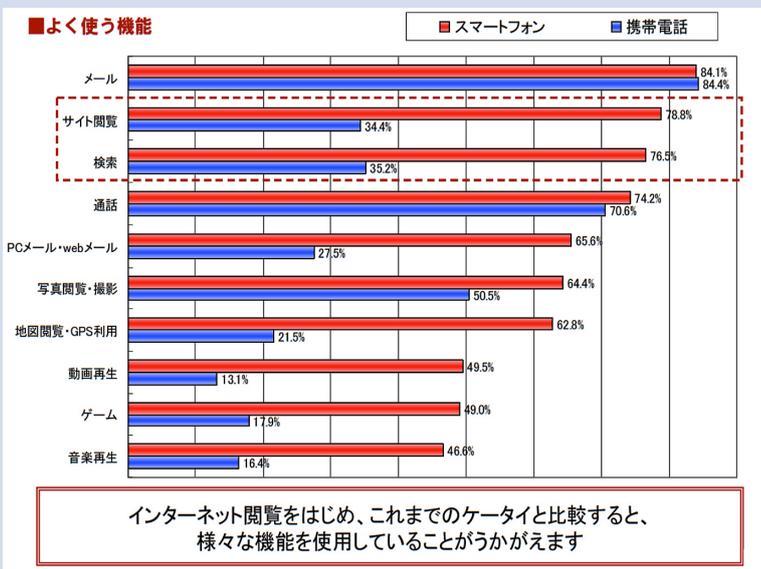
PC の大きな画面を活かして様々な商品情報や施設情報を詰め込んだホームページとなっていますが、スマートフォンの小さな画面では、クリック操作やスクロールバー等、マウスがあることを前提としたページ構成ではタッチ操作を行うには向いていません。

#### 4. アクセス情報の見直し

イラストマップ等で掲載している施設周辺地図や大都市圏からのアプローチ案内等は画像や写真上に文字を表記している場合、小さい画面では見づらくスマートフォンの案内に適していません。

#### 5. 予約エンジンの見直し

自社ホームページでの宿泊予約を ASP で利用している場合、当該 ASP もスマートフォンに対応していなければ、予約画面が小さくなって表示され予約操作の障害になります。



KBS では JTB グループのプロモーション会社である JTB アドプロダクツと提携し、あなたのお宿のホームページを「早く」「安く」スマートフォンに最適化のご支援を致しております。

JTB アドプロダクツの新サービス「SmartSiteHR」はこちらをご覧ください。 <http://www.jtb-adpro.co.jp/works/smartsite.html>

～スマートフォン対応のホームページに関してはお気軽にご相談ください～

#### ●東日本の皆様：

株式会社 JTB アドプロダクツ 営業局 営業開発室 電話：03 (5434) 8275 (担当：野添 (のぞえ) マネージャー)

#### ●西日本の皆様：

株式会社 KBS 創研 営業支援部 電話：06 (6423) 5561 (担当：竹腰 (たけこし))

### 編集 後記

スマートフォンは「携帯できる情報源」。時刻表であり、地図であり、観光パンフであり、グルメ・ファッション雑誌であり…。これ1台あれば、ふらりと旅に出て知らないまちにでかけても何とかしてくれる頼れるツールです。スマートフォンというデバイスを核にして、WEB ページ、フェイスブック、ツイッターといったメディアで情報を発信し、いかにしてお客様にピンポイントで届けることができるのか。情報の進展とともにチャレンジは続きますね。(増田)

### 株式会社 KBS 創研

本社・西日本営業部：〒661-0003 兵庫県尼崎市富松町1-9-15-103 TEL:06-6423-5561/ FAX:06-6423-5571

東日本営業部：〒103-8246 東京都中央区日本橋2-6-5 日本橋2丁目ビル6階 TEL:03-3246-1314/ FAX:047-426-0913

<関連会社>ネクストサポート株式会社 (事業再生コンサルティング)

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4-6-20 マスイビル6階 TEL:06-6282-7226/ FAX:06-4707-3855

特定非営利活動法人 ふるさと応援隊 (着地型観光支援事業)

〒604-0044 京都市中京区小川通押小路下下古城町376-205 TEL:075-708-5741/FAX:075-708-5741

●代表取締役：小泉寿宏

●事業内容：観光・サービス業の経営支援

●設立：2004年4月

●地域オフィス：関西・東京